

理研会報

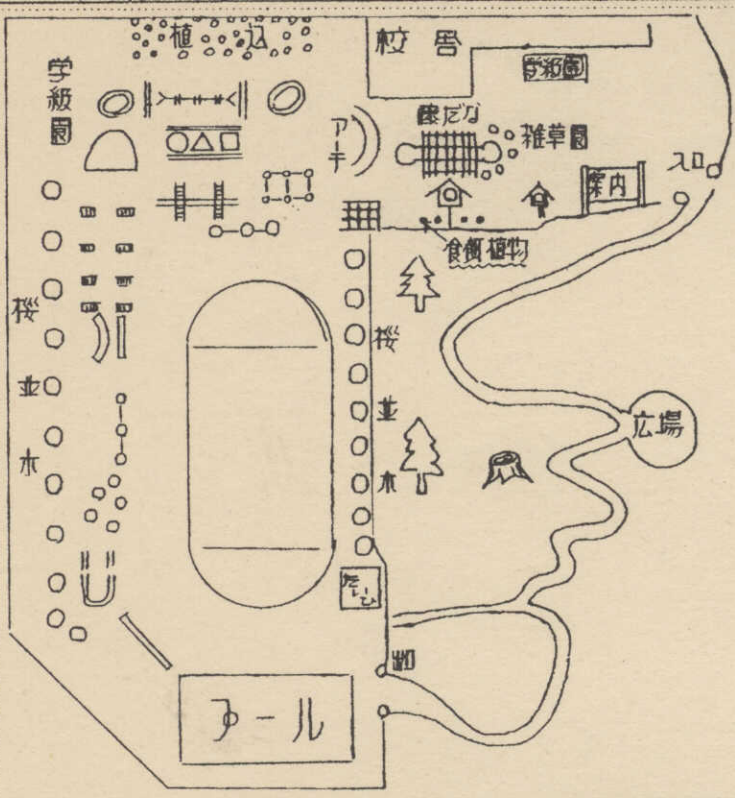
発行 理研会研究部 事務局 成田市至町948-1 成田川学校内

総合的な学習コースの設定とその利用

公津小 箭内義夫

「どこか遠くの深い山の中に、突然迷いこんでしまふ、きょうの錯覚を起してしまひました」とは、この春本校に赴任してきて先生の...

資料



一応の完成をみたものである。

子ども達に望ましい変化が生ずるつつある。

植物栽培のくふう

北辺田川 山岸文雄

(1) コースの概要 遊歩道―道巾一メートル、長さ八百メートル。起伏に富んでいる。自然保護のため、この道だけを通過するようにしている。子ども達がワープコースと名づけ近道がある。

△四季折々の花が楽しめる花壇 種類の花を栽培し名札をつける。北辺田川を訪ねて来る人から、いつ来ても花壇に花がいっぱいですね」とよく言われる。う...

(2) コースの活用 このコースは単独のものとしてつくられたものではない。本校では、自らの目あてをもつて体を鍛え、最後までやりぬく力を育てる場であり、あそびがい人間関係を...

△学区は自然観察教室 大利根の流氷を利用した水路が縦横に走る須賀新田地区、深谷こそが、うっそうたる森林を思わせる奥津、矢口の高山、一夜三反から四反区切りの大型水田を持つ北辺田、麻生、学区は文字通り...

(3) 今後の課題 教育課程と関連つけた学習コースの設定 発達段階・季節を考慮した学習内容と主題の工夫 日常的な活動を推進するための組織の工夫...

△子どもが作る学級園・一鉢栽培 この学校にも学級園はある。ところが、本校が特に気をつけている点、 (一)連作の害を与えないという配慮から同じ畑を一年から二年で続けて使うようにしている。 (二)これに種や球根は次の学年にゆずる。 (三)教材とする植物以外にも好きな...